

# まちの話題

話題・情報は、企画課へ

TEL 76-0212 FAX 76-0222  
eメール yazu-kikaku@town.yazu.tottori.jp



満百歳を迎えられた西田孝子さん

**おめでとうございます  
百歳を迎えられました**

八頭町では、満百歳を迎えられた方をお祝いする長寿表彰を行っています。

このたび、西田孝子さん（茂田）が2月8日に満百歳を迎えられ、吉田英人町長から寿詞と記念品が贈呈されました。これからもお元気にお過ごしください。

## 令和5年度八頭町表彰式

八頭町表彰式が2月10日（土）に中央公民館で開催され、自治の振興など町勢の伸展に寄与された方々に表彰状が贈られました。（敬称略・団体に所属の場合は担当地域を記載）

### 功勞表彰

■ 永年にわたり町消防団活動に精励され、災害の防護強化と民生の保全に貢献された方

谷尾 壽嗣（船岡地域）  
寺坂 武文（郡家地域）

■ 永年にわたり町スポーツ推進員としてスポーツ振興、普及に貢献された方

大谷 潔（船岡地域）  
白岩 晋樹（八東地域）  
田淵一十志（八東地域）

### 善行表彰

■ 多年にわたり町消防団員として町民の生命財産を守るため職務に精励された方

佐々木 宏（船岡地域）  
平賀 謙太（船岡地域）  
坂口 睦仁（船岡地域）  
田中 健之（八東地域）  
垣田 光慶（八東地域）

■ 多年にわたり人権擁護委員として町民の人権擁護と人権意識の高揚に貢献された方

徳永 礼子（郡家地域）

■ 多年にわたり食生活改善推進員として食生活の向上や健康づくりの推進に貢献された方

中林 啓恵（八東地域）  
岡本千納吏（郡家地域）

### 感謝状

■ 「済美地区まちづくり委員会」の活動を通じ地域福祉の推進に貢献された方

岸本 孝則（済美地区）



表彰式に出席された受賞者の皆さん

日本海新聞  
ふるさと大賞2023受賞



日本海新聞ふるさと大賞を受賞された皆さん

地域活性化とスポーツ振興に貢献した個人・団体を顕彰する日本海新聞ふるさと大賞2023表彰式が2月13日（火）、八頭町役場本庁舎で行われました。受賞者（団体）は次の皆さんです。（敬称略）

■地域貢献賞

- ・ 下私都地区まちづくり委員会
- ・ 大御門地区まちづくり委員会

■スポーツ・文化功労賞

- ・ 宮脇 亜実（八頭中学校）
- ・ 八頭中学校女子駅伝部

大谷翔平選手寄贈のグローブ  
郡家西小でお披露目



大谷選手から贈られたグローブでキャッチボールを楽しんだ児童

メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手が全国の小学校に贈ったグローブが町内の各小学校にも届き、郡家西小学校では1月22日（月）に全校集会でお披露目がありました。葉狩小学校長が「このグローブが次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます」と大谷選手のメッセージを読み上げ、グローブ3個（右利き用2、左利き用1）を紹介すると、子どもたちから大きな歓声が上がりました。このあと、体育委員など児童3人が早速グローブの感触を確かめながらキャッチボールを楽しみました。

能登半島地震の被災地へ  
郡家東小の児童が募金活動



郡家東小学校の皆さんありがとうございました

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により被災された方々を支援しようと、郡家東小学校のボランティア委員会が校内で協力を呼びかけ、義援金を集めました。

集めた義援金とアルミ缶回収の収益金計7万5千円が1月30日（火）、6年生有志4人から岩見一郎副町長に手渡されました。

児童代表は「被災された方々が一日でも早く安心して生活できるようにと思い、募金活動をしました。集まったお金を被災地に届けてください」と話しました。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。

中古ランドセルの寄贈を通じて  
モンゴルと異文化交流



モンゴルの子どもたちから届いたお礼の手紙を紹介する岡田代表

中古ランドセルの寄付と異文化交流を楽しむ会（岡田真美子代表）が昨年、町内の図書館や公民館を窓口として中古ランドセルの寄贈を募り、集まったランドセル111個をモンゴルの子どもたちに贈りました。この活動は5年前にも行われ、今回が2回目。7月にモンゴルの文化を学ぶ交流会を開催するなど、新しい出会いや学びにもつながっています。その後、子どもたちから「毎日背負って学校に通っています。勉強に励みます」とお礼の手紙が届き、12月に図書館で展示を行いました。岡田代表は「ご協力いただいた皆さんに感謝します。子どもたちの未来が楽しみです」と話されました。